

# 第759回 立教開宗会並 別當就退任奉告式



平成23年3・4月  
合併号

発行所  
〒299-5505 千葉県鴨川市  
清澄322-1  
©清澄寺  
TEL 04 (7094) 0525 番  
FAX 04 (7094) 0527 番  
振替 00140-5-55501  
印刷所  
天津 (有)ブラザー印刷  
送料共1部100円

## お知らせ

**3 月**  
18~24日  
彼岸会  
27日 18:30  
信行会(唱題行)

**4 月**  
27日  
立教開宗会  
並  
別當就退任式

**5 月**  
27日 19:00  
信行会(唱題行)



就任の挨拶

日蓮宗管長身延山法主 当山住職 内野日総猊下より、平成二十二年七月一日、当山別當職を拝命し、七月十八日着任致しました。

清澄寺は、宗祖日蓮大聖人が出家得度、立教開宗された聖地であります。この由緒ある霊場護持の重大な任に携わらせていただくこと、真に心身の引き締まる思いでございます。

宗祖が、この旭が森で始めてお題目を唱えられた御心をはるかにお感じいたし弘宣布の礎とすべく一意誠を尽くす所存でございます。何卒今後とも、格別のご支援を賜りたくお願い申し上げます。まずは、略儀ながら書中をもって就任の御挨拶を申し上げます。

四月二十七日 十二時三十分  
立教開宗会並別當就退任奉告式  
於祖師堂  
四月二十八日 四時五十分  
立教開宗 暁天法要 於旭が森

第十三代別當 二宮 日 敬

謹啓 陽春の候 益々御清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は当山に格別のご芳情を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、表記の如く第七五九回立教開宗会を日蓮宗管長当山住職内野日総猊下御親修のもと厳修致したく存じます。

付きましては昨年六月、中條日傳前別當には勇退され、新別當には、千葉県市川市浄光寺住職二宮日敬上人が、別當に就任されました。茲に開宗会法要において別當就退任奉告式を奉修致しますので公私御多端の処誠に恐縮に存じますが、何卒ご臨席賜りますようお願い申し上げます。

合掌

平成二十三年三月吉日

大本山 清 澄 寺

# 山務員紹介

山務職員の顔ぶれです。この体制で頑張ります。何卒、よろしくお願い致します。



## ◎檀信徒様へ

山務・職員集合写真より四頁迄は、前号と重複記事になります。

3列目右より 2列目右より 前列右より

竹田 恵子 庶務主事 大森 太朗

松岡 玄澄

地引 友子 經理執事 根本 衍之

森本 光恒

西川 薫 執事長 佐々木 光道

小林 妙慎 別當 二宮 日敬

佐々木 隆道

佐々木 育子 小澤 玄勇

荻野 泰裕 宮崎 雅宣

蛭田 米行 斎藤 英博

法務主事 村田 教行

斉藤 英博

村田 教行

(撮影時不在 松本 顕要)

# 大晦日から元旦



(途切れない参拝者)

## 大晦日、年越し

大晦日の行事は、十九時から平成二十二年の無事を感謝する除夜祭を皮切りに始まりました。

法要は二宮別當を導師に、山務員が出仕。

本堂、祖師堂と法要が厳修され、年越しの参籠者十三名(宿泊)の方々も参列され、それぞれ読経の中、感謝の焼香をされておりました。



(除夜祭の参列者)

その後、いつときの静けさが山内をおおいました。間もなく次の行事の水行式の時間が近づき、山内も慌ただしくなっていました。

時は二十三時三十五分、夜中の寒水行式へと進みました。今年も市川の中山で大荒行が行なわれておりましたが、その荒行経験者、五名による水行です。



(凍る寸前の寒水を被る)



水行導師は当山、村田法務主事、出仕は、大森庶務主事・松本山務員・小澤山務員、そして南部管内、林洋明師により行われました。

水行が始まり寒水を浴びるたびに、参列者は有り難く合掌をして見守っておられました。

# 除夜の鐘撞き



水行が終了すると、除夜の鐘となり、十一時五十五分、二宮別當の挨拶があり、第一鐘が椎鐘されました。続いて片桐鴨川市長、鴨川市消防団長、今野護山会長、参籠者、一般と続きました。



# 一番祈祷

(一番祈祷を受ける参拝者)



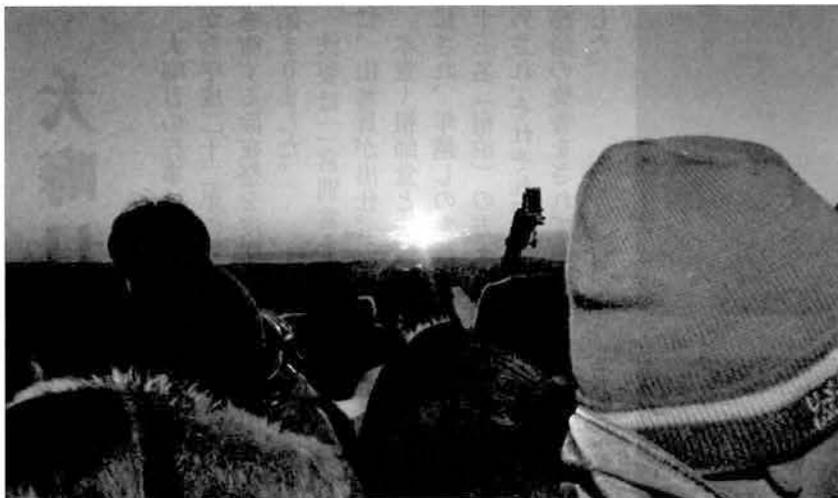
新年最初の行事は、全国檀信徒からの郵送祈願と、当日お申込の祈願を併せて行いました、堂内いっぱい檀信徒が参列。宮崎総務執事修法導師のもと七名の修法師により一番祈祷を厳修しました。

参拝者は、広いお堂で寒さの中を、皆さん今年一年の無事平穏をお祈りされておりました。

一方境内では、除夜の鐘

# 初日の出ご来光

が椎鐘され続けている中、本堂ではお参りの皆さんが一斉にお賽銭をあげて合掌・合掌の光景でした。



初日の出の時刻は六時四十四分、この時刻はご存知のように、簡単には行けない富士山とかを除き全国各地は一番早い場所になります。六時半に研修会館前からお題目の玄題旗を先頭に、太鼓に合わせ、行列を組んで旭が森へ歩んで行きました。

二宮別當導

師に佐々木執事長、宮崎総務執事、山務員出仕のもと、日蓮聖人像に、お自我偈を言上、続いて東方に向かいお題目を一心に唱え暁天法要を厳修。

太平洋上には雲がかかっておりましたが、参拝者と共にお題目を唱えておりました、晴天に恵まれ水平線より少し上の雲間から見事な御来光。皆感激されお題目を唱えて一年の安寧をお祈りされました。

皆一様に写真におさめようとカメラを向けておりました。(写真上)

旭日に祈願をされ、その後別當は皆さんに新年のご挨拶を述べられ暁天法要を閉式致しました。

ご来光から帰る途中、道善御坊の墓前にお参りをされ、引き続き、元旦祝持会法要を、本堂、祖師堂と行いました。

この法要後にも、別當から参列者に親しく新年のご挨拶が述べられました。

\*\*\*\*\*  
**千葉南部宗務所の  
 新年会で  
 花束を受けられる**  
 \*\*\*\*\*

一月三十日、千葉南部管内の新年会が、鴨川ホテル三日月で六十八名の出席者を得て開催されました。

この新年会では、併せて別當就任の祝賀も兼ねており、上村宗務所長のお祝いの言葉の後に、花束贈呈が行なわれました。



(花束を受けられる別當)

# 節分会

清澄寺独自の「悟覚大枡」がご宝前に飾られた本堂。



当日は快晴に恵まれ、早朝より本堂では、ご祈願される皆さんに木剣の妙音が響きわたっておりました。

午前十一時になりまと、研修会館からお練り行列。

今年、清興出演が美空ひばりさんの「ものまね」で一躍有名になった「青木隆治」さんのせいか、若い女性の参詣者が、多く見られました。

本堂に着きますと二宮別



(お練り行列)



(節分追儺会)

(豆まき風景)



明無高祖日蓮大菩薩

當御導師により節分追儺法要が厳修されました。

法要後は、祖師堂に移動、豆まきとなりましたが、右の豆まき状況の写真でも分りますように、往年の節分

会をしのぶ参拝者でありました。

又、清興になりましたら、研修会館の中もご覧の通り大盛興でした。

(次頁写真)

